



## 平成24年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年1月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 中北製作所

コード番号 6496 URL <http://www.nakakita-s.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中北 健一

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役・管理部門管掌 並びに 経理部長 (氏名) 大平 文人

TEL 072-871-1331

四半期報告書提出予定日 平成24年1月12日

配当支払開始予定日

平成24年2月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年5月期第2四半期の業績(平成23年6月1日～平成23年11月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第2四半期	10,720	△4.8	955	△5.2	1,031	△2.2	602	6.2
23年5月期第2四半期	11,260	△7.8	1,007	△16.1	1,055	△14.8	567	△19.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第2四半期	31.48	—
23年5月期第2四半期	29.65	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第2四半期	24,459		18,064			73.9
23年5月期	24,243		17,927			73.9

(参考) 自己資本 24年5月期第2四半期 18,064百万円 23年5月期 17,927百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	10.00	—	20.00	30.00
24年5月期	—	10.00	—	—	—
24年5月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年5月期の業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	△10.0	1,400	△27.1	1,500	△25.9	860	△24.9	44.92

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年5月期2Q	19,164,000 株	23年5月期	19,164,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年5月期2Q	17,093 株	23年5月期	17,093 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年5月期2Q	19,146,907 株	23年5月期2Q	19,148,842 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは概ね終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点において入手可能であり、かつ合理的と判断される情報に基づき作成したものであり、世界経済・為替相場変動等の様々な不確定要因により、実際の業績等は予想数値と大きく異なる可能性があります。

なお、詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(7) 重要な後発事象 .....	8
4. 補足情報 .....	9
生産、受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における世界経済は、欧州における債務問題の深刻化・米国債の格下げ等、先進諸国の政府債務問題により金融不安が広がり世界経済の減速が懸念される一方、これまで堅調に推移し世界経済の牽引役となってきた中国等の新興諸国においても、インフレ懸念による金融引き締めや金融不安の影響で成長の減速傾向が認められ、先行きの世界経済の見通しはますます不透明な状況となってまいりました。

わが国経済は、未曾有の災害をもたらした東日本大震災による生産・輸出の大幅な落ち込みからは、サプライチェーンの復旧により回復の過程をたどっております。しかし、欧米の金融情勢の混乱に伴う円相場の高止まり、原発事故の影響による電力不足は、輸出企業の採算悪化や生産の海外移転による空洞化を日本経済にもたらすと考えられます。また、タイの大規模洪水による影響もあり、先行きのわが国経済の見通しは、依然として不透明な状況であります。

このような経営環境にあつて当社は、電力不足を補うための火力発電プラントの新設・再稼働やガスタービン発電への需要、復旧・復興需要に伴う短納期品やメンテナンス要請に一つ一つ丁寧に誠実に応えていくことが、この国難の時期において社会インフラの一端を担う当社の使命であり、当社の社会的責任(CSR)を果たすことであると考へて積極的な営業活動を展開いたしました。また、主要な販売先の造船業界に対しても、積極的な顧客訪問により客先ニーズの掘り起こしに努めるとともに提案型の受注活動を展開いたしました。しかしながら、最近の超円高傾向による受注価格の低下や造船市況の低迷による影響は大きく、生産高に見合う十分な受注を確保することはできませんでした。

この結果、当第2四半期累計期間における受注高は、9,686百万円(対前年同期比9.5%増)と前年同期を841百万円上回りました。品種別では、自動調節弁4,336百万円、バタフライ弁2,771百万円、遠隔操作装置2,579百万円となり、金額ベースの対前年同期比で、それぞれ894百万円増、168百万円減、114百万円増でありました。

売上高では、10,720百万円(対前年同期比4.8%減)を計上し、品種別では、自動調節弁3,880百万円、バタフライ弁3,644百万円、遠隔操作装置3,194百万円となり、すべて前年同期を下回る実績となりましたが、震災の復旧・復興需要に伴う短納期品やメンテナンス関連部品売上が想定以上の水準で推移したこと等により、期初予想を上回る結果となりました。当第2四半期累計期間末の受注残高は期首に比べて1,033百万円減の13,518百万円となりました。

利益面におきましては、経常利益で1,031百万円(対前年同期比2.2%減)を計上いたしました。また、投資有価証券評価損の計上がなかったこともあり、四半期純利益では602百万円(対前年同期比6.2%増)と前年同期・期初予想をいずれも上回りました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べ215百万円増加の24,459百万円となりました。

これは、現金及び預金が1,663百万円減少しましたが、売上債権が94百万円、有価証券が1,297百万円、棚卸資産が127百万円、投資有価証券が364百万円増加したこと等が主要な要因であります。その一方、負債の部では、仕入債務が243百万円増加しましたが、退職給付引当金等の減少により、結果的に前事業年度末と比べ79百万円増加の6,394百万円となりました。

純資産の部では、四半期純利益602百万円による利益剰余金の増加が配当金の支払等を吸収し、前事業年度末と比べ136百万円増加の18,064百万円となりました。

当第2四半期累計期間のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは主として、税引前四半期純利益が1,031百万円であり、仕入債務が243百万円増加したものの、棚卸資産が127百万円増加し、法人税等の支払額440百万円等があったことにより、701百万円の収入(対前年同期比47.1%減)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローにおいては、主として定期預金の満期による収入400百万円がありましたが、有価証券の取得による支出1,096百万円、投資有価証券の取得による支出504百万円、また有形及び無形固定資産の取得による支出が183百万円あったことにより、1,382百万円の支出(対前年同期比984.2%増)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローにおいては、配当金の支払により382百万円の支出(対前年同期比32.9%増)となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年5月期の業績予想は、平成23年7月12日公表のものと変更無く、売上高200億円、営業利益14億円、経常利益15億円、当期純利益8億6千万円の見通しとさせていただきます。国内外の経済情勢は、造船市況・受注の低迷や価格競争の激化等もあり、ますます不透明な状況になってきておりますが、効率的な生産と原価低減、修繕需要の掘り起こしに注力することにより年間計画の達成を目指す予定であります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用)

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,977,915	3,314,499
受取手形及び売掛金	8,610,365	8,705,032
有価証券	499,886	1,797,608
商品及び製品	802,757	919,710
仕掛品	1,253,406	1,290,251
原材料及び貯蔵品	1,388,532	1,361,817
その他	780,385	798,550
貸倒引当金	△43,370	△43,830
流動資産合計	18,269,879	18,143,640
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,549,166	1,549,166
その他(純額)	2,239,362	2,203,096
有形固定資産合計	3,788,528	3,752,262
無形固定資産		
	187,254	148,033
投資その他の資産		
投資有価証券	1,605,816	1,969,931
その他	398,363	452,223
貸倒引当金	△6,352	△7,046
投資その他の資産合計	1,997,827	2,415,108
固定資産合計	5,973,610	6,315,404
資産合計	24,243,490	24,459,045
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	163,349	166,283
買掛金	2,721,643	2,961,919
1年内返済予定の長期借入金	1,870,000	1,870,000
賞与引当金	240,000	243,000
製品保証引当金	133,000	130,500
未払法人税等	451,940	428,849
その他	414,808	317,582
流動負債合計	5,994,742	6,118,134
固定負債		
退職給付引当金	208,897	164,505
役員退職慰労引当金	48,730	48,730
資産除去債務	34,249	34,540
その他	29,061	29,061
固定負債合計	320,938	276,836
負債合計	6,315,680	6,394,971

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,150,000	1,150,000
資本剰余金	1,479,586	1,479,586
利益剰余金	15,331,338	15,551,053
自己株式	△8,409	△8,409
株主資本合計	17,952,516	18,172,231
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△24,706	△108,157
評価・換算差額等合計	△24,706	△108,157
純資産合計	17,927,809	18,064,074
負債純資産合計	24,243,490	24,459,045

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)
売上高	11,260,675	10,720,506
売上原価	9,342,720	8,859,350
売上総利益	1,917,955	1,861,156
販売費及び一般管理費	910,678	906,039
営業利益	1,007,276	955,116
営業外収益		
受取利息	14,129	23,212
受取配当金	17,933	20,018
不動産賃貸料	34,285	36,785
為替差益	4,212	1,691
雑収入	8,656	7,525
営業外収益合計	79,218	89,233
営業外費用		
支払利息	10,509	9,854
たな卸資産処分損	20,296	—
雑損失	47	2,555
営業外費用合計	30,854	12,409
経常利益	1,055,640	1,031,940
特別損失		
投資有価証券評価損	53,591	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,591	—
特別損失合計	60,182	—
税引前四半期純利益	995,457	1,031,940
法人税等	427,748	429,287
四半期純利益	567,709	602,653



(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	995,457	1,031,940
減価償却費	240,976	222,181
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,591	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	442	1,153
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,000	3,000
製品保証引当金の増減額(△は減少)	—	△2,500
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△54,252	△44,392
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△17,980	—
受取利息及び受取配当金	△32,063	△43,231
支払利息	10,509	9,854
有形固定資産除却損	47	1,378
投資有価証券評価損益(△は益)	53,591	—
売上債権の増減額(△は増加)	△149,265	△94,666
たな卸資産の増減額(△は増加)	165,495	△127,082
前渡金の増減額(△は増加)	6,000	6,000
仕入債務の増減額(△は減少)	402,121	243,209
その他	△103,292	△96,530
小計	1,528,378	1,110,315
利息及び配当金の受取額	31,847	41,621
利息の支払額	△9,966	△9,745
法人税等の支払額	△224,440	△440,367
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,325,819	701,823
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	870,000	400,000
有価証券の取得による支出	△1,000,000	△1,096,419
投資有価証券の取得による支出	△4,300	△504,810
有形及び無形固定資産の取得による支出	△22,807	△183,333
その他	29,586	1,951
投資活動によるキャッシュ・フロー	△127,520	△1,382,612
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△287,993	△382,926
自己株式の取得による支出	△104	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△288,098	△382,926
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	910,199	△1,063,715
現金及び現金同等物の期首残高	1,868,858	3,377,801
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,779,058	2,314,086

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社は、バルブ及び遠隔操作装置製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

(法人税の税率等の変更について)

平成23年12月2日に「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が公布され、平成24年4月1日以降開始する事業年度より法人税率が変更されることとなりました。

これに伴い、平成24年6月1日から開始する事業年度以降において解消が見込まれる一時差異については、繰延税金資産及び繰延税金負債を計算する法定実効税率が40.69%から38.01%に変更されます。また、平成27年6月1日から開始する事業年度以降において解消が見込まれる一時差異については、繰延税金資産及び繰延税金負債を計算する法定実効税率が40.69%から35.64%に変更されます。

この変更により、法人税等及び未払法人税等が33,677千円増加し、繰延税金資産(投資その他の資産の「その他」に表示)及びその他有価証券評価差額金が2,103千円減少いたします。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

1. 生産実績

(単位：千円)

期 別	23年5月期第2四半期 (22/6~22/11)		24年5月期第2四半期 (23/6~23/11)		23年5月期 (22/6~23/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	4,053,386	36.3	3,893,472	36.2	8,122,193	36.6
バタフライ弁	3,747,966	33.6	3,651,453	34.0	7,524,463	33.9
遠隔操作装置	3,354,173	30.1	3,207,670	29.8	6,528,934	29.5
合 計	11,155,525	100.0	10,752,595	100.0	22,175,590	100.0

2. 受注状況

受 注 高

(単位：千円)

期 別	23年5月期第2四半期 (22/6~22/11)		24年5月期第2四半期 (23/6~23/11)		23年5月期 (22/6~23/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	3,441,063	38.9	4,336,059	44.8	7,312,944	41.8
バタフライ弁	2,939,777	33.2	2,771,147	28.6	5,552,748	31.7
遠隔操作装置	2,464,893	27.9	2,579,711	26.6	4,639,708	26.5
合 計	8,845,733	100.0	9,686,917	100.0	17,505,400	100.0

受 注 残 高

(単位：千円)

期 別	23年5月期第2四半期 (22/11)		24年5月期第2四半期 (23/11)		23年5月期 (23/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	4,119,283	24.4	4,398,368	32.5	3,943,132	27.1
バタフライ弁	7,170,287	42.5	5,157,534	38.2	6,031,359	41.4
遠隔操作装置	5,570,350	33.1	3,962,200	29.3	4,577,200	31.5
合 計	16,859,920	100.0	13,518,102	100.0	14,551,691	100.0

3. 販売実績

(単位：千円)

期 別	23年5月期第2四半期 (22/6~22/11)		24年5月期第2四半期 (23/6~23/11)		23年5月期 (22/6~23/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	4,087,625	36.3	3,880,823	36.2	8,135,657	36.6
バタフライ弁	3,783,587	33.6	3,644,972	34.0	7,535,486	33.9
遠隔操作装置	3,389,463	30.1	3,194,711	29.8	6,557,428	29.5
合 計	11,260,675	100.0	10,720,506	100.0	22,228,571	100.0
うち輸出高	2,060,153	18.3	2,110,919	19.7	3,894,345	17.5